

平成 28 年度 応用倫理研究教育プログラム

【別表 1 応用倫理研究教育プログラム修士課程修了要件 平成 28 年度入学者】

授業科目名 (学期・単位数)	授業題目 (28 年度)	担当 (28 年度)	選択・必修の別、備考
応用倫理学特別演習 (1 学期・2 単位)	専門職倫理 16	眞嶋俊造 他	選択必修 (6 単位以上を選択)
倫理学特殊講義 (2 学期・2 単位)	現代規範倫理学・メタ倫理学 (16)	藏田伸雄	
応用倫理学特殊講義 (1 学期・2 単位)	人工妊娠中絶の哲学と倫理	藏田伸雄	
応用倫理学特殊講義 (1 学期・2 単位)	グローバルエシックス 16	眞嶋俊造	
応用倫理学特殊講義 (2 学期・2 単位)	性差研究入門	眞嶋俊造 他	
応用倫理学特別演習 (1 学期・2 単位)	ジェンダー・セクシュアリティ研究 2016	近藤智彦	
応用倫理学特別演習 (2 学期・2 単位)	エンハンスメントの倫理	藏田伸雄	
応用倫理学特別演習 (2 学期・2 単位)	応用倫理学発表演習 16	眞嶋俊造	
SI 2016 (1 学期・1 単位)	Research Ethics	眞嶋俊造	
宗教学特殊講義 (2 学期・2 単位)	宗教学と死生学・生命倫理	宮嶋俊一	
近世哲学特殊講義 倫理学特殊講義 近世哲学特別演習 現代哲学特殊講義 現代哲学特殊講義 現代哲学特別演習 藏田*、山田 (友) 現代哲学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 論理学特殊講義	「現象学と心の諸問題(16)」 2 学期 田口 「理性の現象学」 SI 2016 田口 「フッサール：受動的総合の分析(16-1)」 1 学期 田口 「意味論研究 16-1」 1 学期 山田 (友) 「動的認識論理とその応用」 SI 2016 山田 (友) 他 「哲学・倫理学発表演習 16(エニグマ論)」 2 学期 「意味論研究 16-2」 2 学期 山田 (友) 「J.Rawls: A Theory of Justice(16)」 1 学期 藏田 「ベルクソン関連文献講読(16-1)」 2 学期 村松 「古代中世アリストテレス注解研究 2016」 2 学期 近藤 「Louis Lavelle, L'erreur de Narcisse」 2 学期 村松 「キケロ研究 2016」 1 学期 近藤 「フッサール：受動的総合の分析(16-2)」 2 学期 田口 「論理学入門」 SI 2016 山田 (友)	眞嶋俊造 眞嶋俊造 他 眞嶋俊造 眞嶋俊造 眞嶋俊造 他 近藤智彦 藏田伸雄 眞嶋俊造 眞嶋俊造 宮嶋俊一	選 択 (6 単位以上を選択する。 6 単位の中には、上記選択必修 科目を最大 6 単位まで算入 可。)

・ 修士課程在学中に上記授業（応用倫理学コアカリキュラムより **6 単位**以上、応用倫理学関連授業より **6 単位**以上、計 **12 単位**以上）を履修する。

・ なお、プログラム修了は本学文学研究科修士課程修了を前提としており、本学文学研究科修士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。

## 【別紙 2 博士課程修了要件】

- 文学研究科又は他研究科（学院）において倫理学関連の授業**2単位**以上のTA（ティーチングアシスタント）を務める（注1）
- 単位取得は必要としないが、課程修了までに応用倫理学発表演習（2単位）に参加し、発表を行う。
- 課程修了までに応用倫理研究教育センター運営委員会が相当と認める査読付学術誌に応用倫理学関連の研究論文を1本以上発表する。
- なお、プログラム修了は本学文学研究科博士課程修了を前提としており、本学文学研究科博士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。

注1：なお、応用倫理研究教育センター運営委員会が認めた特段の事情があつてTAの業務を行うことができない場合は、授業**2単位**以上のTAの業務に相当する業務を行うことで、この条件を満たしたこととする。なお、この認定はプログラム履修者の申請に基づき、応用倫理研究教育センター運営委員会が行うものとする。